

別紙

温室効果ガス排出削減計画

氏名	(法人にあつては名称) 三井造船株式会社		住所	(法人にあつては主たる事業所の所在地) 〒104-8439 東京都中央区築地5丁目6番4号	
本票作成	部署名： 玉野事業所 総務部総務グループ				
主たる業種	分類コード	3	1	業種名： 輸送用機械器具製造業	
事業の概要	鋼船・舶用機関製造など、09年度生産額=2,307億円、従業員数=4,587人(10-4-1現在)				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	玉野事業所		玉野市玉三丁目1番1号	
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 (●工場等の数 1 所 ●車両台数(②該当の場合) 台)				

計画期間	平成22年度		～	平成26年度 (5箇年度)						
削減目標	いずれかを選択	<input checked="" type="checkbox"/> 総排出量基準		目標削減率 5.3 %	目標区分	20%以上	20~15%	15~10%	10~5%	5%未満
		<input type="checkbox"/> 原単位基準							○	
温室効果ガス排出量	基準年度 (21年度)			目標年度 (平成26年度)						
	49,100 t CO ₂			46,500 t CO ₂						
基準年度の主な工場等の排出量	番号	工場等の名称		基準年度 (21年度) の排出量						
	①	玉野事業所		49,100 t CO ₂						
				t CO ₂						
				t CO ₂						
				t CO ₂						

※ 「計画期間」欄には、5箇年度以内で特定事業者が定める期間を記入する。

(原単位基準の削減目標を選択した場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容		原単位当たり排出量	
			基準年度	目標年度
			CO ₂ / ()	CO ₂ / ()

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値 (年度)	達成率 (%)
指標の状況	当社は、対象事業場ではない			

【目標削減率設定の基本的な考え方】

- ・老朽設備の代替え時に、エネルギー効率の向上を図るため、省エネタイプの機器を導入する。
- ・省エネ法に基づく、年1パーセント以上の温室効果ガス排出削減に取り組む

【目標削減率達成のための推進体制】

- ・2000年10月に取得したISO14001に基づき、事業所長をトップとした環境管理体制を確立。
- ・省エネ法に基づく、エネルギー管理統括責任者を中心としてエネルギーの管理標準を確立してエネルギーの効果的使用を全所レベルで運用している。
- ・全所レベルの電力調整会議を毎月定例化して開催し、構内の電力使用量の平準化を図っている。

【排出量削減のためのこれまでの主な取組】

工場等の名称	取組内容
玉野事業所	<ol style="list-style-type: none"> 1. 省エネ型溶接機に代替20台～50台/年 2. インバータ式蛍光灯への切り替え30灯～50灯/年 3. 操業度増大に伴う過大変圧器の切り離しによる無負荷損失の防止 4. 特定大型電気設備の運転調整による使用電力の平準化 5. 平成8年・11年に、新型エンジンの耐久テストを兼ねてC重油を主燃料とした2機のディーゼル発電設備により自家発電を開始したが、燃料である重油の大幅な高騰もあったが、SOXの大幅な削減を目的として、2機の重油焚きエンジンを平成21年度から休止することとした。

【計画期間中に目標削減率を達成するために実施する措置】

工場等の名称	措置内容
玉野事業所	<ul style="list-style-type: none"> ・工場照明の電力量の大幅削減 平成22年9月から、順次実施し平成23年4月には所内工場の天井灯の全てをメタルハライドランプに交換する計画 1. 事業所内の天井に設置の水銀灯1,908灯をメタルハライドランプに装換することで、約1,394千kwh/年の電力量の削減を図る。 これにより、年間で939トンのCO2削減が可能となる予定。 設備投資額=約1億円 2. さらに、計画では平成23年度に、天井灯に続いてサイド灯711灯についてもメタルハライドランプに順次交換していく予定。 これによりさらに、年間で約300トンのCO2削減を図る予定。

【森林保全等吸収源対策への取組計画】

県内での取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入計画】

県内での取組	無	
その他	無	

【その他特記事項】

- ・冷暖房設備の使用電力低減のため、クールビズ・ウォームビズ運動に取り組んでいる。
- ・構内へ入場する全ての車輛に対して、アイドリングストップなどの啓発ビラ配布などを実施。
- ・老朽社有車の代替え時に、低燃費・低公害車へのシフトを検討・実施（エコカーの導入）
- ・自家発電設備3機のうち、重油焚き設備2機を休止して、LNG仕様の1機を稼働中。
- ・大型電気設備の一部を夜間操業へシフトして稼働中。
- ・休日・夜間等におけるスポット的な使用電力の対応に、小型発電機を有効利用している。
- ・受注船舶へ省エネ機器の優先搭載を、オーナーサイドへ提言・実施。（ISO14001の活動：設計部）
- ・原動機部門における、省エネ・NOX低減エンジンの開発を継続実施。